

NEWS RELEASE

平成30年3月吉日
スポーツ庁
独立行政法人日本スポーツ振興センター
在ブラジル日本国大使館
在サンパウロ日本国総領事館

スポーツを通じた国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」プログラム

ブラジル公教育への「柔道」導入プロジェクト

～柔道指導者をブラジルに派遣し、サンパウロ州5都市にて学校柔道指導者講習会を実施～

報道関係各位

「スポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）」※1の一環として今年度からスタートした『ブラジル公教育への「柔道」導入プロジェクト』として、本年3月に筑波大学から柔道指導者をブラジルに派遣し、サンパウロ州5都市において学校柔道指導者講習会等を実施します。

<経緯>

2016年10月21日、文部科学省とブラジル連邦共和国スポーツ省が「リオ2016から東京2020」への継承を念頭に置いたスポーツ・体育教育分野での協力覚書を締結したことを機に、日本発祥の武道として広くブラジルで普及している「柔道」の人間教育の側面に着目し、ブラジル側の意向を踏まえブラジル公教育への「柔道」導入を支援することになりました。

その取り組みの手始めとして、昨年9月から約1か月間、ブラジルの柔道指導者7名を日本に招へいし、筑波大学を拠点に学校柔道指導者による柔道の講義及び実技を行いました。ブラジル柔道指導者は、学校柔道における心構えや生徒に対する指導方法等について学ぶとともに、柔道授業の見学、部活動や町道場の視察等を通じて、日本における学校体育柔道の現状や少年柔道の取り組みについて理解を深めました。

<柔道指導者派遣事業>

今般、招へい事業に続く事業として、関係機関(別表1)が協力し、筑波大学から柔道指導者2名をブラジルに派遣(3/5-15)し、サンパウロ市を拠点に5都市において、学校柔道指導者を対象に柔道が有する教育的側面に関する講義や柔道の基本的技術・寝技・立ち技等の実技指導を実施します。また、各都市の学校等を訪問し、学校柔道の実態や柔道取り組み状況を視察するとともに、学校関係者、柔道関係者及び行政関係者と今後の柔道導入のあり方等について意見交換を行います。



昨年の招へい事業の様子

【スケジュール】

3月 6日(火)	サンパウロ到着
7日(水)	サンジョゼドスカンポス
8日(木)	モジダスクルーゼス
9日(金)	サントス
10日(土)	サンパウロ
11日(日)	バストス
12日(月)	サンパウロ
13日(火)	サンパウロ出発

以上

【別表 1】

本事業における関係機関と主な役割		
ブラジル側	伯スポーツ省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伯側の取組の総合調整 ・ 日本大使館、伯関係団体との調整
	伯講道館柔道有段者会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者派遣事業の調整 ・ 指導者派遣事業の支援(ロジ手配、アテンド、通訳等)
	伯柔道連盟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者派遣事業の調整
	サンパウロ州柔道連盟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者派遣事業の調整 ・ 指導者派遣事業の支援(会場確保・設営等)
日本側	在伯日本大使館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本側の取組の総合調整 ・ 伯スポーツ省、伯関係団体との調整
	在サンパウロ日本領事館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者派遣事業の支援(現地フォロー)
	スポーツ庁	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者派遣事業への予算的支援 ・ 在日本の関係団体間の調整
	日本スポーツ振興センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者派遣事業の実施
	筑波大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者の派遣

※1 スポーツ・フォー・トゥモロー(SFT)プログラムとは

- ・ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催国として、2014 年から 2020 年までの 7 年間で、開発途上国をはじめとする 100 カ国・1,000 万人以上を対象に、世界のよりよい未来のために、未来を担う若者をはじめ、あらゆる世代の人々にスポーツの価値とオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを広げていく取組。外務省とスポーツ庁が連携し日本国政府が主導するプログラム。
- ・ このプログラムを、日本国政府として着実に実施していくことは、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた我が国の国際公約の一つ。
- ・ 行政機関、関係団体、大学等が保有している知見の交換、各機関の連携協力を促進し、国際社会にスポーツの価値とオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを広げていくことを目的に、スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム(SFTC)を形成している。

◀ お問い合わせ先 ▶

スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム事務局 担当: 渡辺、神澤、東海林

(独立行政法人日本スポーツ振興センター内)

〒107-0061 東京都港区北青山 2-8-35 TEL: 03-6804-2776 FAX: 03-3403-1570

日本スポーツ振興センターは、SFT コンソーシアム事務局業務を担当しています。

在ブラジル日本国大使館 担当: 武藤、稲葉

SES Quadra 811, Lote 39, Brasília - DF, 70425-900, BRASIL TEL: (55-61) 3442-4200(内線 251)

在サンパウロ日本国総領事館 担当: 佐藤、中富

Av. Paulista 854 - 3 階 TEL: 11-3254-0100 FAX: 11-3254-0110